

こんな活動です

学びを生かして世界遺産万田坑でガイド活動 ～後継者ができたようだ。嬉しい。～

玉名	●活動名		●関係する学校名	
	万田坑ボランティアガイド		荒尾市立万田小学校	
活動区分	学びによるまちづくりや地域課題解決型学習	地域人材育成	郷土学習	
	地域行事への参加・参画	ボランティア・体験活動	学校周辺環境整備	外部人材を活用した教育プログラム
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	学校運営協議会
	0人		1人	有 無
				有 無

●活動の概要・特徴や工夫

万田坑については、6年生の総合的な学習の時間で学習する。その学習成果を踏まえて、万田坑のガイドに挑戦する。保護者の引率でボランティアとして参加している。ガイド当日は、5～6カ所に分かれて、数名でグループを作り、ガイドに挑戦する。
最初、子供たちは声が小さかったり、やや引き気味な位置に立ったりするが、慣れてきたら大きな声で話したり、自らお客に近づいたりできるようになる。

●活動の様子



万田坑は、平成27年に世界遺産に認定されました。私たちの宝です。



最初は緊張していた子供たちも、慣れてくると分かりやすく説明しています。

世界遺産になってから、大勢の観光客がやってきます。

6年生の取組は、校内にも掲示されています。



●地域学校協働活動における効果・成果

子供、地域、学校(教職員)
 ○大人のボランティアガイドの方は、「子供が一生懸命に取り組んでいる。後継者ができたようだ。嬉しい。」と話していた。
 ○学級の中では目立たない子供が、当日は大きな声で説明している姿があり、担任が驚いていた。また、事前の学習以上のことを説明している子供もでてる。保護者の参加も多く、我が子の頑張りに関心していた。我が子の違う一面を見ることで親自身の家庭教育の勉強にもなっている。
 ○万田坑ガイドの実践を、市シンポジウムや世界文化遺産シンポジウムで発表している。
 ○子供たちのガイドは、定点ガイドからツアーガイドへと発展している。世界遺産等でガイドに取り組む他地域の小学校との交流も計画している。